取扱説明書 LIP DE CUM LDC-120

1・はじめに

この度は、LIP DE CUM LDC-120 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用の前に必ず「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全に正しくお取扱い下さい。

2・安全上の注意

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。 表示と意味は下記のようになっています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が 大きいもの	
<u>入</u> 注意	取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負う可能性があるもの	

♠ 警告

- ◎電池は火の中へ投入、加熱、ショート、分解をしないで下さい。電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により火災や怪我の恐れがあります。
- ◎濡れた手でセンサープラグの抜き差しは絶対にしないで下さい。感電の原因となります。

⚠ 注意

- ◎長時間使用しない時は電池を取り出しておいて下さい。電池の発熱や液漏れになり、火災や怪我、周囲が汚れる等の原因になります。
- ◎電池の液漏れが起こったら使用しないで下さい。 火災や感電の原因となります。
- ◎異常に温度が高くなるところに置かないで下さい。部品が劣化したり、火災の原因となることがあります。
- ◎使用温度範囲内 $(0^{\circ} \sim 40^{\circ} \sim 1)$ でご使用ください。 使用温度範囲外で使用すると誤動作する可能性があります。
- ◎センサーに規定以上の荷重を加えないで下さい。□唇力、舌圧を測定する時、歯では絶対に噛まないで下さい。センサーを破損する恐れがあります。

◎センサー部のコネクターを抜き差しする時は必ずコネクター部分を持って下さい。 センサーのケーブルを無理やり引っ張ったり、折り曲げたり、捩ったり、継ぎ足しする ことは絶対に止めて下さい。 センサーが破損する恐れがあります。

- ◎本製品には精密な電子部品が組み込まれています。
 - 以下のような場所で本製品を使用、又は保管した場合、動作不良や故障の原因になりま すので絶対に避けてください。
 - ・直射日光の当たる場所や高温な場所
 - ・水がかかる可能性のある場所
 - ・結露が発生する可能性のある場所
 - ・埃、塵の多い場所
 - ・火気のある場所
 - ・油、及び化学薬品がかかる可能性のある場所
 - ・磁気や電磁波を発生する機器に近い場所

3 · 概要

本製品は、唇の閉じる力を計測する口唇閉鎖力測定器です。 接続センサーを自動識別し、口唇閉鎖力用、舌筋力用、咬合力用の3種類が接続可能です。 測定スタートするとスタート荷重に達した地点から測定を開始し、リアルタイムの測定値、ピークホールド値、ボトムホールド値を表示します。 USB 出力を備え、リアルタイム計測値をPCに出力することが出来ます。

4・製品及び付属品の確認

ご使用になる前に以下の物が揃っているかご確認ください。

- ①表示器本体、②口唇閉鎖力用センサー、③ダックリン 4個、④単3乾電池 3本、
- ⑤表示器⇔PC接続用USBケーブル、⑥舌筋力測定用センサー(別売)、
- ⑦咬合力測定用センサー(別売)

5 · 測定準備

①電池の取り付け、取り外し

表示器裏面の電池カバーを矢印のマークを押しながら、矢印方向にスライドさせて 開けてください。

その後、単3乾電池 3本を正しい極性に合わせてセットして下さい。 電池をセット後、電池カバーを閉じて下さい。

②センサーの接続

電源がオフになっている事を確認してください。

センサーコネクター部の溝のある部分を上にして表示器本体のセンサー差込口の突起が合わさるようにセンサーを差し込み、カチッとハマるまで差し込んで下さい。 表示器の()ボタンを長押して電源を入れ、表示器画面左上に選択したセンサー番号が表示されていることを確認してください。

S1=口唇閉鎖力、S2=舌筋力、S3=咬合力

差し込みが不十分な場合は表示器がセンサーを認識せず、計測できません。

6 · 測定

- ① 表示器の()ボタンを長押して電源を入れて下さい。下記のオープニング画面が表示された後、測定画面に移行します。
- ② START ボタンを押すと表示がゼロになります。この時、状態表示は "WAIT" となります。
- ③ Simple 表示

スタート荷重(初期設定: 0N)に達すると状態表示は"WAIT"から"HOLD"に変わります。ピーク値を更新しながら表示し、設定した計測時間(初期設定: 5 秒)が経過するとブザーがピピッ_ピピッと鳴り、HOLD表示が消えて測定が終了し、ピーク値をホールドします。

④ Full 表示

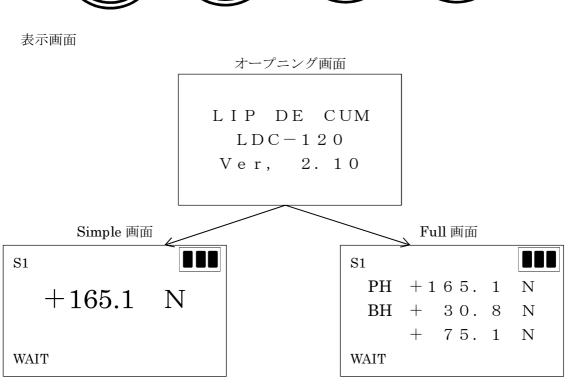
下段にリアルタイム値を表示し、スタート荷重(初期設定: 0N)に達すると状態表示は "WAIT" から "HOLD" に変わります。

上段にピーク値を更新しながら表示し、設定した計測時間(初期設定:5秒)が経過するとブザーがピピッ_ピピッと鳴り、HOLD表示が消えて測定が終了し、ピーク値をホールドします。また、中段には測定終了時の値を表示します。

※初期設定は Simple 画面です。(表示画面の切り替えは後述の 9 項 9·1 参照)

- ⑤ 続けて測定する時は"RESET"ボタンを押して②、③の動作を繰り返してください。
- ⑥ 測定が終りましたら(「)ボタンを押して電源を切って下さい。

7・操作部・表示部 表示器ボタン配置 START MODE RESET



※初期設定は Simple 画面です。(表示画面の切り替えは後述の 9 項 9·1 参照。)

- ・オープニング画面 電源オン時に2秒間表示(名称・品番・ソフトウェアVer)
- ・センサー表示 S1:口唇閉鎖力、S2:舌筋力、S3:咬合力 ※舌筋力、咬合力センサーはオプションです。
- ・ ■■■ 電池残量表示 中3~1個点灯で使用可能、中空白で残量ゼロ
- ・PH +165.1 N ピークホールド値
- •BH + 30.8N ボトムホールド値(計測時間終了時の値)
 - + 75.1N リアルタイム値
- ・WAIT 状態表示で測定スタート (測定開始で HOLD、測定終了で空白)

FormNo. CKB10A DocNo. CKB10A-0001B

8· 仕様

計測値表示

表示素子 $LCD 128 \times 64$ ドット、バックライト付き 計測値表示 $\pm 0000 \sim \pm 9999$ (ゼロサプレス表示)

表示項目 現在の計測値、ピークホールド値、ボトムホールド値、

電池残量、状態表示

表示書き換え周期 10回/秒

動作表示

 WAIT
 スタート

 HOLD
 測定中

 空白
 測定終了

電池残量 中3~1個点灯で使用可能、中空白で残量ゼロ

操作部

START / ↑ 全ての表示をゼロにし、測定開始

/MODE 操作時は設定項目順送り、数値入力時の増減

MODE / エンター 各種設定 / 設定時の決定

RESET / → ピークホールド・ボトムホールド表示をリセットし、

センサーに加わっている力を表示。WAIT・HOLD 表示時

は測定の取消 / MODE 操作時は数値入力桁移動

(1)/ CLEAR 電源 ON/OFF / MODE 操作時は操作の取消

総合

電源 単3アルカリ乾電池 3本(ニッケル水素電池も使用可能)

使用温度・湿度範囲 -10° $\sim 40^{\circ}$ $\sim 20\% \sim 85\%$ R.H. (結露無きこと)

外形寸法 横 76mm×縦 135mm×厚さ 35mm

9・設定

MODE 画面より下記項目を選択して設定・実行を行ってください。

設定モードに入ったら↑で設定項目を選択し、エンターでそのモードに入り↑と→で数値入力し、最後にエンターで設定を完了してください。完了したら、CLEAR で測定に戻るか \bigcirc を押して電源を OFF にして下さい。 9·2~9·6 項目は、一度 S1·S2·S3 に合わせてセンサー毎の設定を行えば、以降はセンサー交換の度に設定する必要はありません。

9 − 1 · 表示画面切替 (Simple 表示、Full 表示)

MODE ボタンを押しながら、
しを押して電源を起動すると表示画面が切替ります。
(初期設定は Simple 表示) 画面表示を再度切替える場合は、一度、電源を OFF
にしてから、もう一度、上記の操作を行ってください。

9-2 · Starting Load (スタート荷重)

START を押した後、測定を開始する荷重を設定します。

0 (ゼロ) N[初期値] 0.0N~5.0N 可変

注記:小数点表示の選択に合わせて $0\sim5$ から $0.000\sim5.000$ に変わります。

9-3 · Measurement Time (計測時間)

スタート荷重に達してから計測を開始し、終了するまでの時間を設定します。 5 秒[初期値] 1 秒 \sim 60 秒可変

9-4 · Digital Filter (平均化処理)

表示のフラツキを、デジタルフィルタ (移動平均) 回数を選択して安定させます。 4[初期値] OFF、4、8、16、24、32、64、96、128、192 ※OFF に設定すると電波等の周辺ノイズ影響を受けやすくなりますので、注意してください。

9-5 · Unit (単位)

表示の単位を選択します。 注:単位換算機能はありません。 N(==-1) N(==-1)

9-6 · Decimal Point (小数点)

表示の小数点位置を選択します。

999.9「初期値」 9999、999.9、99.99、9.999

9-7・Backlight (バックライト点灯時間)

最後の操作から設定時間内に操作がなければ、バックライトを消灯します。 ON [初期値] OFF (消灯)、 $01s\sim30s$ (秒)、ON (連続点灯)

9-8 · Auto Power OFF (オートパワーオフ)

最後の操作から設定時間内に操作がなければ、電源を OFF にします。 5m (分)「初期値」 OFF (連続)、 $01\sim99m$ (分)

9-9·UART (通信設定)

PC とのワイヤ接続を設定します。 USB は仮想シリアル通信で、PC 側に USB ドライバのインストールが必要になります。 UART はボーレート・データビット・パリティの順に設定して終了します。

BaudRate 2400. 4800. 9600. 19200. 38400. 57600. 115200bps [初期値] ※38400bps 以下のスピードを選択すると、送信回数が秒 100 データ に達しません。

DataBits 7bit [初期值]、8bit

Parity even [初期值]、none、odd

10・不具合発生時の症状及び処置

症状

- ① 999.9N表示
- ② -999. 9N表示
- ③ 表示の数値が不安定 (バラつく)
- ④ センサーに力を掛けても数値が動かない (0 (ゼロ) N表示)
- ⑤ センサーに力を掛けていないのに大きな値が表示される (フルスケールの 10% 以上)

処置

上記症状が発生した時は、センサーが正しく接続されているかをご確認下さい。 その後、症状が改善されない場合は下記問い合わせ先にご連絡下さい。

11・お問い合わせ先

株式会社コスモ計器 新規開発センター

〒192-0154 東京都八王子市下恩方町 455-1

TEL: 042-650-0757 FAX: 042-650-0758

12 · 改訂履歴

12 9AH IVAE			
改訂日	文書番号	改訂内容	
2019/2/18	CKB10A-0001A	第1版	
2019/4/17	CKB10A-0001B	第1版に遡り、文書番号の付与、A版、B版に変更	